

令和元年度執行事務事業

施策名	基本事業	番号	事務事業名
豊かで健やかな 長寿社会の実現	地域ネットワークづくりの推進	1	老人クラブ支援事業

事務事業名		老人クラブ支援事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	3	健やかで元気に暮らせるまちづくり				担当組織	担当部	健康医療部	担当課	いきいき高齢課
	政策	3	助け合い生きがいを実感できるまちづくり				担当係	高齢福祉係	担当課長名	墳本 明美	
	施策	1	豊かで健やかな長寿社会の実現				新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	5	地域ネットワークづくりの推進				実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	4830	一般	3	1	3	老人クラブ支援事業					
	事業区分						市単独事業・国県補助事業		国県補助事業		
事業計画	単年度繰り返し		事業期間	昭和40年度～ 年度		根拠法令 条例等	任意的事業・義務的事業		義務的事業		
							実施方法		直営		
							事業分類		支援事業		
						リーディングプロジェクト		該当なし			
						市長市政公約		3-⑤-2			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)

事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)		令和元年度実績(令和元年度に行った主な活動内容)					
老人クラブを支援し、その活動を通して、高齢者の社会参加、生きがいづくり、健康づくりを推進する。		地域の自主的な組織である老人クラブを高齢者の社会参加と生きがい活動の推進組織と位置づけ、連合会などのネットワークづくりやクラブ活動に対して補助金を支出するとともに担当職員を配置し事業の支援を行った。					
活動指標		単位	H29年度(実績)	H30年度(実績)	R1年度(実績)	R2年度(見込)	R3年度(見込)
老人クラブ会員数		人	4,619	4,327	4,010	4,300	4,300
老人クラブ数		クラブ	116	112	106	112	112

② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)

60歳以上の高齢者		対象指標	単位	H29年度(実績)	H30年度(実績)	R1年度(実績)	R2年度(見込)	R3年度(見込)
		60歳以上高齢者数	人	43,115	43,323	43,544	43,862	44,182

③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)

目的 老人クラブの活動を通じて、仲間づくり、生きがいづくりを行う。		成果指標	単位	H29年度(実績)	H30年度(実績)	R1年度(実績)	R2年度(見込)	R3年度(見込)
		平均クラブ会員数	人	40	39	38	38	38

④ 結果(どのような結果に結びつけますか?)

地域で高齢者を支える人が増え、活動が推進される。		上位成果指標	単位	H29年度(実績)	H30年度(実績)	R1年度(実績)	R2年度(見込)	R3年度(見込)
		一人暮らし高齢者等に定期的な訪問活動をしているシルバー奉仕員数	人	93	67	70	70	70
		見守りネットワークを通して、安否を確認した高齢者数	人	1,315	1,100	1,071	1,500	1,500

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	H29年度(実績)		H30年度(実績)		R1年度(実績)		R2年度(目標)		R3年度(目標)	
	国庫支出金	千円										
	県支出金	千円	2,812		2,749		2,551		2,127		2,127	
	地方債	千円										
	その他	千円										
	一般財源	千円	2,313		2,614		2,184		3,163		3,163	
	事業費計(A)	千円	5,125		5,363		4,735		5,290		5,290	
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			補助金	5,125	補助金	5,363	補助金	4,735	補助金	5,290	補助金	5,290
人件費	人	1		1		1		1		1		
のべ業務時間	時間	860		860		860		860		860		
人件費計(B)	千円	3,282		3,286		3,281		3,281		3,281		
トータルコスト(A)+(B)	千円	8,407		8,649		8,016		8,571		8,571		

事務事業名	老人クラブ支援事業	担当部	健康医療部	担当課	いきいき高齢課	担当係	高齢福祉係
-------	-----------	-----	-------	-----	---------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	佐野シニアクラブ連合会の発足以来、県補助金と合わせて補助金交付を開始した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	高齢者人口が年々増加しているが、老人クラブの組織率は低下している。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	高齢者は地域福祉の担い手であり、地域の支え合いを行っていく上で重要な役割がある。老人クラブの育成は今後の課題であり、支援はますます必要になっている。という市民や老人クラブからの要望があった。また、市議会定例会においても、老人クラブに対する支援について、一般質問があった。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている		理由・改善案	高齢者の生きがい活動の実施団体として活動しており、高齢者の友愛訪問を実施するなど、ネットワークづくりを担っていることから、政策体系に結びつく。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	委ねられる・委ねられる可能性がある		理由・改善案	年齢層の高い高齢者の集まりであり自主運営が困難であるため、市が一定の関与をして団体の育成を図っていく必要があるが、直接的な支援は社会福祉法人等に委ねられる可能性はある。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である		理由・改善案	地域福祉の担い手として老人クラブは重要な役割をもった団体であり、対象、意図ともに妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない		理由・改善案	老人クラブ数、会員数とも減少傾向にあり、毎年恒例の事業を行っていくのが精一杯の状態であるが、市の支援により事業が実施され、成果も出ている。やり方の見直し等による成果向上の余地はほとんどないが会員数を増やせるような取組みは引き続き実施して行く必要がある。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない		理由・改善案	類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない		理由・改善案	県補助金が年々削減されており、事業費削減の余地はない。人件費についても必要最小限の人数で対応しているため、今以上の削減はできない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	現在の受益者負担は適正である		理由・改善案	老人クラブはクラブ員からの会費と市からの補助金で運営されており、受益者負担は適正である。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)				
豊かな長寿社会の実現を図るためには、老人クラブの育成、支援は必要不可欠であり、元気な高齢者がいつまでも元気で生活できるように支援することで、地域福祉の向上にもつながるため、廃止・休止はできない。					

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
事業のやり方改善(成果向上の見直し) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。) 佐野シニアクラブ連合会の事務局を社会福祉法人等に委ねる(委託する)。	廃止・休止の場合は、記入不要×の領域は改革改善ではない。 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	業務を委ねる社会福祉法人や佐野シニアクラブ連合会役員、単位老人クラブ会員の理解を得る必要がある。
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			